令和6年度第1回野中生涯学習センター運営委員会

日 時	令和6年8月9日（金）午前10時30分～午前11時30分
場 所	久留米市野中生涯学習センター 多目的室
出席委員	前原委員, 田中(美)委員, 行徳委員, 田中(雅)委員, 権藤委員, 藤村委員, 原委員
欠席委員	斎藤委員、野田委員
事 務 局	(生涯学習推進課) 森山、石橋、塩足 (指 定 管 理 者) 隈、原
傍 聴 者	なし

次第	内容等	
1	進行：事務局	1. 開会
2		2. 委員紹介及び辞令交付
3		3. 委員長あいさつ
4	進行：委員長	4. 議事
	説明：事務局	(1) 令和5年度事業報告について
	委員①	冬の時期に参加者が減っているような印象を受けるが、そういった傾向があるか。
	事務局	特に高齢者の方が参加したスマホ教室に顕著であるが、第7回以降、申込数に対して、体調不良を理由に講座を欠席される方が増えた。
	委員②	告知の方法は、チラシ配布、ホームページ、広報久留米、公式LINEによる配信といった方法があるようだが、どの媒体からの参加者が多いのか。また、公式LINEは久留米市のものか、野中生涯学習センターのものなのか伺いたい。
	事務局	媒体について、高齢者向けの事業はチラシを見て参加した方が多い傾向にある。親子向けの講座については、公式LINEを見て参加する方が増えてきた。公式LINEは、生涯学習推進課を通じて、久留米市の公式LINEに掲載を依頼している。
	説明：事務局	(2) 令和6年度事業計画について
	委員③	ドローン教室は、久留米まち旅博覧会との共同開催となっているが、先方から話の持ち込みがあったのか。それとも野中生涯学習センターから話を持ち掛けたのか。
	事務局	久留米まち旅博覧会から提案をいただいた。
	委員④	昨年度は防災に関する事業があったと思うが、本年度は行わないのか。

	事務局	今年度は、単独での実施については企画していない。ただしドローン体験教室については、防災目的で活用している話を含んだ内容で計画している。
5	進行：委員長	5. 報告
	事務局（説明）	（1）令和6年度事業実施状況の報告について
	委員⑤	親子エコ石けん教室と親子陶芸教室は、人気が高く参加者が多くて素晴らしいと思う一方、希望しても参加できない方が多いと思う。定員の枠を数名増やしてもらうことは難しいのか。また、抽選時の参加者の決定方法についても教えていただきたい。
	事務局	定員を超えた場合、毎回講師に相談している。参加者の決定について、同年度内の講座に重複して参加している方は、優先度を低く設定している。ただし、年度をまたいだ参加状況等は考慮していない。
	委員④	振り込め詐欺への対策講座について、この講座名では自分は大丈夫と思い、人が集まりにくいのではないかと。それよりは、スマホ講座等において、予防の知識を向上させる内容を含んだ方がいいと思うが。
	事務局	ご指摘のとおり、募集開始時は応募が思わしくなかったため、今後、打ち出し方を工夫していきたいと思っている。
	事務局（説明）	（2）令和5年度の利用者数と稼働率について
	委員⑥	学校現場では、コロナ後に事業のスリム化が随所でみられた。生涯学習の現場では、どのように変化がみられるか。
	事務局	施設運営においては、利用者のニーズを重視し、コロナ以前の形に戻していく方向で動いている。
6	事務局（説明）	6. その他
	委員①	【意見】 輪転機の故障が多いことから、館内でのコピーサービスの確保をお願いしたい。また、和室の机を軽量なものに替えてほしいという声もある。
	委員②	【意見】 冷暖房料について、より安価な料金にできないか検討してほしい。
	事務局（説明）	次回運営委員会について説明。
		【質問無し】
	閉会	